



# 書籍購入特典 2

特典 2 カードゲーム別国内外販売

お勧めリスト & 仕入れ場所紹介

## はじめに

本 PDF は、「世界一簡単なカードゲーム販売の教科書」の特典となります。

## 書籍

<https://amzn.to/2TOpeU6>

この特典では、日本国内で販売されているカードゲームを、

- ・ 国内販売
- ・ 輸入販売
- ・ 輸出販売

の 3 点の評価と詳細を記入しています。

このデータを元にどのカードゲームをどのように販売するかの判断指標にいただければ幸いです。

※本データは 2020 年 3 月のものです。

## ●遊戯王（通称遊戯王 OCG）



国内販売◎

輸入販売◎

輸出版売◎

### 【ポイント】

国内販売・輸入・輸出、すべてがオススメなので、最初に取り組んだ方がいいカードゲームの一つです。

日本のカードゲームは遊戯王から始まったといっても過言ではなく、現在もトップクラスで売られています。

週刊少年ジャンプで連載されていた漫画が原作であり、カードゲーマーだけでなく世界の漫画好きからも愛され、世界的な人気作品である事も見逃せません。

「青眼の白龍」「ブラック・マジシャン」など漫画で活躍したカードの人気は非常に高く、キャラクターグッズとしての需要の高さも見逃せません。

漫画・カードゲーム共に日本発祥のため、日本語カードの海外人気も高く、逆に海外版カードの日本人気も凄まじいものがあります。

カードショップでもまず扱うべき商品なので、仕入れがどこでもできるのも魅力です。

仕入れ・販売共に困る事はほぼありません。

### 【注意点】

20年以上続ける上に販売スパンが早いため、カードの種類は相当多いです。

高額 or 頻繁に売れるカードに絞れば減りますが、同名カードでも再版によって型番やイ

ラスト、光り方の違いのあるカードが無数にあるため、希少なカードかと思ったら量産された価値の低いカードだった、という失敗はよくあります。

仕入れを行う場合、「遊戯王 wiki」というサイトにカードの詳細や型番の記載があるので、販売・仕入れ前に必ずチェックするようにして下さい。

遊戯王 wiki

<http://yugioh-wiki.net/>

また2020年4月より「ラッシュデュエル」という新ルールของเกมが登場します。

「ラッシュデュエル」と「OCG」は全く別のルールであり、カードも一緒にして遊ぶことはできません。

書籍や本特典で書かれている内容は「OCG」のものであり、「ラッシュデュエル」はこれから発売スタートするため、今後どうなるかは全くの未知数となります。

## ●MTG（マジックザギャザリング）



国内販売◎

輸入販売◎

輸出版売◎

### 【ポイント】

遊戯王が日本初のカードゲームなら、MTG は海外初のカードゲームとされています。海外発祥だけにイラストやデザインも海外向きで、**世界的な販売のしやすさは遊戯王以上**です。

MTG は黎明期から大人向けのカードゲームとして遊ばれており、高額なカードが多いのも特徴です。

**中には1枚で家が建ち、車より高いカードが存在する程**です。

当然世界展開されており、日本でも根強い人気があります。

日本では日本語版と英語版を同日に販売するため、英語版を入手して海外輸出することもできます。

### 【注意点】

大人向けなだけにシングルカードの価格は高めで、仕入れのハードルが遊戯王に比べて上がります。

昔のカードは値段がさらに上がり、偽造品も出回っているので注意が必要です。

本書で紹介する検査機関を利用したカードなら信頼性が高いので、不安な場合はそちらを利用するといいです。



●デュエルマスターズ



国内販売◎

輸入販売△

輸出版売△

【ポイント】

国内でのシェアは高く、日本売上 1 位を何度も獲得している人気カードゲームでもあります。

ブランド化がここ数年で急激に進んでおり、**新発売のカードがいきなり 1000～3000円**で売られる事もザラにあります。

小学生男子の聖典ともいえるコロコロコミックで長期連載されている作品のため、日本での浸透率は群を抜いています。

親子間で遊ばれることも増え、将来的にも価値が上がりやすい土壌が出来上がりつつあります。

【注意点】

遊戯王・MTG と違い、海外需要は高くありません。

海外展開を 2 回行いましたがどちらも展開終了しており、海外への輸出入販売は難しい状態です。

もちろん海外にもファンはいますが、展開を継続している他のカードゲームと比べると需要は落ちます。

また海外展開が終了しているため、特に**新品商品の輸入販売は継続しにくい**ですがしかし国内ではトップクラスの人気があるので、国内販売は強くお勧めできます。

また海外のパックやシングルは今後プレミア化する可能性が高いので、投資用として確保しておくのも手です。

## ● ポケモンカード



国内販売◎

輸入販売○

輸出版売○

### 【ポイント】

ポケモン（ポケットモンスター）自体が世界的な人気コンテンツのため、当然ポケモンカードも人気です。

日本では元々人気がありましたが、2018年に発売された500円デッキがユーザーに紹介され、そこから爆発的に人気が高まりました。

人気のカードは**新作でも発売当初から5000～10000円前後の値段が付く**ため、パックを開ける楽しみもあります。

キャラクターグッズとしての人気も高く、国内外問わず販売できるカードゲームの一つです。

### 【注意点】

MTG同様、偽造カードには注意が必要です。

また子供のプレイヤーが多い関係上、**同名カードを複数のレアリティで販売する事が多く、間違えて購入しないように注意が必要**です。



●スーパードラゴンボールヒーローズ



国内販売◎  
輸入販売×  
輸出版売△

【ポイント】

スーパードラゴンボールヒーローズは、**アーケード機用のカードゲーム**です。

ポケモン同様、ドラゴンボールは世界的な人気を誇るコンテンツなので、その需要は言うまでもありません。

日本国内でも非常に高い人気を誇り、**アーケードゲーム自体がカード1枚の単価が非常に高いため、シングル価格も高額**です。

海外にはアーケード機がない事もあるので輸出は難しい面もありますが、ドラゴンボール自体が人気が高いため、イラスト人気で輸出版売する事もできます。

【注意点】

**このカードゲームは新バージョンで、以前は「ドラゴンボールヒーローズ」という名前で展開されていました。**

過去のカードは現在の「スーパードラゴンボールヒーローズ」では使用できないので、



誤って購入しないよう注意してください。

実店舗ではほぼ心配ありませんが、**ネットオークションでは旧作のカードを安く出品している事もあるので注意が必要です。**

ただ古いカードでも輸出ならイラスト目的で売れる事はあります。

お勧め仕入れ先

## ●リサイクルショップ



カードゲームは多くのリサイクルショップで扱われており、あなたの家の近くでも扱っているお店は多数あります。

- ・お宝あつとマーケット
- ・ブックオフ
- ・TUTAYA
- ・●●鑑定団

など

リサイクルショップのいい所は、**カード相場の変更になかなか追いつけず、思わぬ掘り出し物が見つかる点**です。

リサイクルショップでは様々な商品を扱うため、どうしても価格変更が遅れがちです。

カードゲームは相場の変動も早いため、大手であるほど後手後手になってしまう傾向があります。

また大きな店舗では価格を本部が一括で決めている場合もあり、そうになると店舗にカードに詳しいスタッフがいても価格変更ができる、高騰したカードを安く仕入れられる事が



あります。

さらにストレージというカードの束が入っているワゴンの中に値打ち物のカードがあったり、ショップが独自に作成しているカードセット売りの中にお宝が眠っている事もあります。

●カードゲームを扱っているファミコンショップ



今となっては懐かしいファミコンショップ（本来はゲームショップですが、カードゲーム専門店と区別しづらいので、本書ではファミコンショップで統一します）。

ファミコンショップの場合、TVゲームがメイン、カードゲームがサブとして扱っているため、どうしてもTVゲームの方が優先されがちです。

（もちろんカードゲームを同等・あるいは優先しているお店もあります）

特に地方や個人経営レベルのファミコンショップの場合、価格変更や情報確保が遅れたりするため、価格差も発生しやすいです。

さらに海外版のカードを扱っているショップの場合、店員側のカード知識が少なく、かなり安く販売されていることもあります。

1万円で購入した海外言語のカードが、メルカリ・ヤフオクで3万円で売れた例もあります。

## ●ヤフオク・メルカリなどのネットショップ

完全在宅で仕入れがしたいなら、個人が出品しているオークションサイトやフリマサイトがオススメです。

オークションサイトではたくさんの方が出品しているため、

- ・在庫整理で処分したい
- ・カードゲームを引退するのでまとめてお金に変えたい
- ・評価を集めるために安売り

などの理由で相場より安く手に入る事があり、それを他のショップや買取に出すことで利益を得ることができます。

仕事が忙しくてなかなか店舗に行けない社会人や、販売の練習をしたい人にもおすすめの仕入れ先です。



## ●最後に

カードゲームを扱う場合、特にこだわりがなければ、

- ・遊戯王
- ・MTG
- ・ポケモンカード
- ・デュエルマスターズ

上記のいずれかから選ぶ事をお勧めします。

実店舗・ネット共に取引が多く、仕入れも販売もやりやすいからです。

デュエルマスターズ以外は国外でも展開されているので輸出版売も可能です。

国内メインで考えるとスーパードラゴンボールヒーローズなどのアーケードゲームも対象になります。

アーケードカードゲームは 1 枚手に入れるための金額が高い分市場での販売価格や利益が高く、販売数が少なくても利益を確保できます。

人気の高いカードゲームであるほど売りやすいので、まずは市場規模の高い商品を優先して狙っていきましょう！

2020年3月 後藤寛